遊YOU米

たわら新聞

第２号

遊佐町共同開発米部会企画部編集　平成17年５月

500人のメッセージ

№2 企画部長　伊藤俊徳

５月に入り、例年に比べて寒い日が続きますが、今年も無事に田植えを終えたところです。今年は災害のない年であるように願いたいものです。

今年度より発行しました『たわら新聞』は、企画部のメンバーを中心として、季節ごとの農作業の様子を紹介したり、今遊佐町で話題となっていることなどをタイムリーな形で掲載していく予定です。また、500人メッセージとして、部会員一人ひとりの生の声を紹介して皆様への情報発信場所とします。

なお、『たわら新聞』や、開発米部会への要望がありましたら、メールか葉書などをいただければ、今後の新聞や活動に活かしていきますので、生の声をお聞かせいただければ幸いです。

朝ごはんを食べよう！

しげばあちゃん特製レシピ

わらびたたき

材　料
- ワラビ／500g
- み　そ／大さじ1.5
- さとう／大さじ1
- 山　椒／片手半分位

作り方

わらびをあくぬき（炭酸小さじ２）しながらやわらかくゆでて４時間置く。お湯で洗い、水を切りまな板の上ですりこぎを使いつぶし、包丁でたたく。すり鉢に、山椒・みそ・さとう・すり合わせたわらびを入れ、すれば出来上がり。

子どもたちも元気にお手伝い

㊫の子どもたち

超高齢社会を迎えた遊佐町でも、子どもたちはとても元気です。

町内には６つの小学校があります。どこの学校も一学年20人程度。遊佐のマンモス校（遊佐小）でも、せいぜい50人です。数は少ないけれど、おいしいお米をたくさん食べて、明るく元気に育っています。農作業の手伝いもしっかりね！

遊佐人への道　トレハビ推進中！

遊佐の言葉は、「さしすせそ」が「はひふへほ」に変化することが多い。先生は「へんへ」。せつないは「へづね」。背中は「へなか」。清太郎（せいたろう）（人名）は「へたろ」…。もちろん、なんでもかんでも「はひふへほ」に変化してしまうわけではない。

ところで、近年、開発米部会の会議の中でトレーサビリティ（生産履歴）について議論することが多くなった。トレーサビリティをかっこよく「トレサビ」と略すのはいいが、今、それがだんだんと遊佐化しつつある。「トレハビの件だんどもよぉ…」注）トレーニングリハビリではありません。

抽選で10名様に　遊佐の初夏（デザート）が当たる！

〈登録者限定〉

ハガキに ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ブロック名を書いて送ってください。
遊ＹＯＵ米や『たわら新聞』の感想も忘れずに！（7／5締切）

個人情報はプレゼント以外に使用いたしません。

開発米部会からのお知らせ

７月で遊ＹＯＵ米が終了します

遊佐町では、昨年９月の台風15号による被害で例年を大幅に下回る収穫量となりました。

昨秋収穫分は７月をもって終了させていただきます。この１年ありがとうございました。

今年生産される「新米」に御期待下さい。

〒999-8301 山形県飽海郡遊佐町大字遊佐町字広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局（ＪＡ庄内みどり遊佐営農課内）
Tel.0234-72-3234　E-mail.yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL.http://ja.midorinet.or.jp/~yuyou/